あなたのそばに~人と笑顔と地域をつなぐ~

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動紹介

厚生課地域福祉係 ☎ (63) 2257

民生委員・児童委員、主任児童委員は、地域から 推薦され、厚生労働大臣からの委嘱を受けて活動し ています。現任の委員は令和4年11月30日までが委 嘱期間となり、12月に一斉改選が行われます。

長年活躍する委員の多くが「大変だけど、元気づけられることも多く、やりがいがありますよ」と語ります。今回、そんな民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について、3名の方にお話を聞いてみました。



「ありがとう」を 言っていただけるのが 心の"かて"です。

菊沢地区 民生委員・児童委員 岩本さん

心に残っている活動はなんですか?

地区内の介護施設を訪れたときに、「よーく話を聞いてくれてありがとう」と言われたことが活動の原動力です。相手を思いやることが、自分をも元気にしてくれると感じています。

活動することへの不安はありませんでしたか?

先輩や仲間、関係機関に教えていただきながら、協力して活動してこられたので、気付いたら長く続けています。

やりがいを教えてください!

関わってきた子どもたちの 成長を見ることほど嬉しいこ とはありません。人のために 役立つことが、結果的に自分 のためになっています。



西大芦地区 主任児童委員 上澤さん

心掛けていることはありますか?

「言っていい事 悪い事、言っていい人 悪い人、言っていい時 悪い時」。人によって言っていい事はそれぞれ。守秘義務もあるので、相談者に寄り添うことを心掛けています。

きっかけはなんですか?

母の「地元に恩返しし たら」という一言に背中 を押されました。



「来なくても大丈夫」と言っていた方が笑顔で迎えてくれたり、「不安だった事の先が見

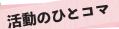


清洲地区 主任児童委員 青木さん

えてきた」と安心された顔を見たりすると、やっていて良かったと思います。活動を通していろいろな知識を得ることができるのも財産です。

どんな活動をしているの?

- 1. 地域の身近な相談相手になっています
- 3.子どもとその保護者の味方をしています
- 2. 地域をいつも見守っています
- 4. 地域福祉活動に関わっています



地域ごとに、さまざまな活動を行っています。そのひとコマをご紹介します。



大きなカブをうんとこしょ(北押原地区民児協)



ゆず湯を楽しむ会(板荷地区民児協)